

# 広報 **ながはま** 1月号

’75 あけまして  
おめでとびなげさくらます。



書きぞめをする宮下修一君（長小5年）

# 新春対談

## 本格的にはばたく年

議長：明けましておめでとうございます。町長に就任されて初めて迎えられたお正月ですが、ご感想はいかがですか。

町長：おめでとうございます。就任して三か月あまりですが、とにかく目の回るような忙しさでゆっくりと物事を考えるいと間もなくお正月がやってきてしまったという感じがします。

議長：早いですね、合併当初は財政出建で何もできませんでしたが、後半期は大分仕事が進んできました。とくに臨海工業の開発は面的な大事業でしたね。

町長：そうです。一応小手調べが終って一段落というところから、ことは本格的な第二次開発について、本当に楽しく住みよい町づくりをめざして、誤りのない具体的な企画を立てる年ということになりますか。

議長：では、私どもとしてはさしずめ、住民の立場に立って、その企画に厳しくチェックをしてゆくことが務めになりそうです。目的は同じですから、大いに積極的に取り組んでほしいと思いますね。

町長：社会情勢も変わりやすくて世界的なインフレ傾向の中で、誠に生活が厳しく、やりにくくなりましたし、引続く国の総需要抑制政策と相まってピンチに立つ地方財政の中で恒久的な豊かな町づくりを築いてゆくことは、ほんとうに大事業だと思えます。まさに底なし沼からはい上がるような気持ちで知恵をしぼり、やっと生まれたのがこの臨海工業開発という、長期展望にたつ施策であるわけですから、議会、町民の皆さんも一丸となってほしいと願っています。

議長：開発については、私どももそう思います。より返ってみますと、合併二十年の歩みの結晶はこの「開発」であったのかも知れません。細部にはまだ問題も残されてはいますが、やはり最終的に選択されたものと考えてべきだと思いますね。

町長：今後の長浜町政はこれを基礎として、産業経済はもとより福祉や教育の充実発展が成り立つのだと考えてよいと思えます。

議長：さて、そこで二次開発ですが、私どもはもちろんです、町民の方々もその後の進展に注目しているのですが、ことしこそはやるかやらないかを町民の皆さんに問えるよう取り組みを急いでほしいと考えますが……

町長：ボーリング調査はことし中に終わると思えますので、プロジェクトによる構想の青写真づくりをこれと並行して進め、できれば年内に替否が問えるようステッピングしたいと思っています。町議会や町民の皆さんに一日も早くごらんいただくべく作業を急ぐ考えです。



対談する菊地町長（左）と池田議長（町長室で）

議長：開発については、その骨格的な

ものは、議会でももうかなり論議が尽され賛成の態度でのんで参りましたが、具体的な面での検討は、やはりプロジェクトチームによる青写真によることになりました。うから、これを早く完成してもらい、じっくり慎重に検討させていただきます。また、造船あるいは造機という点です。私どもも公害の心配はないと信じていますが、あくまでも誤りのない開発を進めねばなりませんから。

町長：私も西田前町長からの方針を引き継いで取り組んでいるわけですが、開発についてはすでに議会の承認もいただいてレールが敷かれています。また、この開発の取り組みについては、あらゆる面にメリットがあるよう、さらに、自然との調和、第一次産業などの調和を考えたが、進めるべきなので、多くの方の意見を聞くことにもこの一年さらに密度を高めたいと考えています。

議長：とにかく私たちが物質的に

### 厳しい中にも

### 明るい国道昇格

議長：ところで、もう昨年のビッグニュースになりましたが、海岸線が国道に昇格したことは、開発の上から考えてもほんとうによかったですね。これが改修されれば経済面にも文化面にも大きなメリットが期待できますが、ことしあたりから改修が始まるよう予算がつくとよいですがね。

町長：昇格決定ということで気をゆるめず、一日も早く改修に着

にも精神的にも生活を向上してゆくには経済的基盤、つまり働く場所が必要だと考えます。楽しんで住みよい町、豊かな町づくりといくら言ってみても、その根元はやはり経済的基盤があつてのことです、住民はそのことを一番望んでいてと思います。

町長：全くその通りだと思えます。

議長：先に広報などはまでも町内の方の反応が出てはいましたが、よい面ばかりでなく、たとえば交通事故の多発や騒音などが心配されるなどのマイナス面もあると思われるので、やはりそれらのことも考えられた取付けや改修が望まれますね。改修計画の決定に際し



# 長浜町はたち

菊地嘉彦町長

## インフレには根性で

では、とくに沿線住民の声が生か

議長：ところで、話は変わりますが、いろいろと物価が高くなりやりにくくなりましたね。こういう状態がいつまでも続くと、町政をすすめる上でもあらゆる面に支障が起るのではないですか。

町長：一般家庭では守りの生活姿勢になりつつあるようです。まあ、ほんとうにそうせざるを得ない実情ですが、たとえば「節約」ということが町内にも聞かれますし、また、貯蓄をしても目減りすると言われながらも、先行きの不安に備えて貯蓄する人がふえてくるということです。

議長：とにかくこの一年はこういった生活改善運動も公民館活動に盛り込み考えてみる必要があるのではないですか。

町長：インフレは世界的な傾向なので、国政の場でもこの一年はとくにこれが最大の課題となるでしょう。そして、ことしこそは与野党一丸となってインフレ退治をやっほしいものです。そうでないと

されるよう町や議会も配慮してゆが必要がありますね。

町長：そうですね、たとえば路線の取付け位置などは、とくに地域の経済メリットにも大きく関係しますから、安全対策と合わせて慎重に検討を要望したいですね。ともあれ、これが実施されれば、道路を主体とした交通体系がよりきわだってくることでしょう。

議長：厳しい厳しいと言いなながらも、長浜町はまだこういった将来に希望のもてるものがあることは喜ばしいことですね。

議長：人々の心までインフレにならぬよう、ことしはとくにたくましい根性づくりを節約運動と合わせてやってみる必要があると思います。

町長：そうですね、むしろこういうときこそ、みんなが知恵と工夫を出し合い協力し合うことが大切だと思います。また福祉の面でも精神面に重点を置いた対策が望まれます。たとえば、老人問題にしても、これからはいかに生きがいのある生活をしてもらうかということが課題であった、物を与えればそれでよいといったものではな

くなっています。ひとり暮らしの人にとっての生きがいは何か、寝たきり老人にとっての生きがいはなんなのかなど、心の中に飛び込む福祉対策をすすめたいと考えています。そのためには老人の社交の場づくりなどがとても重要になってくると思いますので強力に

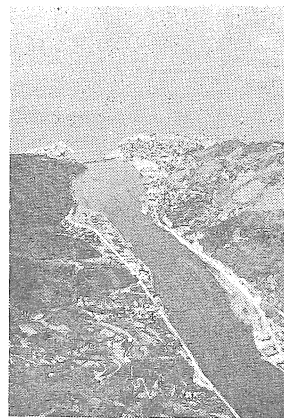
## 全力尽くしピンチ克服

議長：さて、ことしも国は総需抑制政策を継続するようですが、このことは私どもも情勢が情勢だけに止むを得ないと考えるのですが、しかし、長浜町の場合はタイミングとしてイタイところですね。

町長：私も基本的には情勢に応じた処置ですから止むを得ないと考えています。ことしの建設事業も新しいものや大きな事業はむしろ、小浦町地への住宅建設一むね二十四戸、漁港、道路の改良など、継続事業がほとんどとなりましう。とにかく人件費などの影響も合わせて地方財政はピンチですから、町の台所も節約と

いったところです。しかし、かと言って、どうしても必要なものは必要ですので、福祉的な補助金や負担金、生活環境の維持整備といったことには、できる限り支出の確保をはからねばならないと思っています。知恵をばり、かなりの努力が必要ですが、その節はよろしくご承認ください(笑)。

議長：ふり返ってみますと、長浜町も一方では人口流出、しだ



合併20周年を迎え本格的な進展が望まれるわが長浜町

すめる必要があると思います。

議長：生きがいというものは、最終的には自分が見出すものだから、行政上ではそういうきつバックとなる場所づくりと総体的なパッケージアップをしてゆることが必要でしょう。

議長：さびれながらも、ここ十年余りの間には公共施設は飛躍的に整備されたものだと思います。道路、学校、保育所、公民館、集会所などもずいぶん整ってききました。積極的、意欲的にやればやれるものですね。

町長：こういった施設などもまだまだ、完全無欠なところまでは至っていませんので、順次手をつけてゆかなければならなくなると思います。

議長：私どもも基本的にはさういふふうに考えています。まあ、とにかく建設事業に対する国・県の補助などは、ひきつづきおさえられるでしょうから、長期展望に立って臨むべきだと思います。ともあれ、ことしは沖浦漁民の悲願であった沖浦漁港建設のつち音も聞けることですからがんばらなくてはと思います。

議長：全体を通してみると、町民の皆さんも町も、ひきつづき共に厳しい試練の年になるようですから、私どももその心構えで臨みたいと考えます。

町長：そういう年まわりに当っておるようですが、長浜町も満二十歳になったのですから、理想的な臨海工業開発を中心として、本格的な実施計画とその推進に立ち向きたいと考えます。町としても真剣に積極的に取り組んで参りますので、きたんのない審議を願っています。

議長：私どもも町民を代表する議決機関ですから、真に住民のための理想的な町づくりが進められるよう、厳しく臨ませてまいります。重ねて申し上げますが、立場は違っても目的は一つですから共に力を合わせがんばりましょう。町長：やりましょう!!



# 新春登壇

## 新品種の育成 成楽しみに



石山悦弘  
(27歳)  
出海・農業

一九七五年は私にとって学校卒業以来、農業に従事して十年目に当る。十年一昔ということわざがあるが、過去を振り返ってみるとき、十年間何をしたらかという人前で言えるようなことは特別なように思う。  
ときには四十二年の大干ばつ翌年の豊作貧乏など、毎年不安定なみかん作りにイヤ気がさしたときもあった。  
毎年、年の始めには目標を立てて、今年こそ今年こそは目標達成をと思ってみるが、今だから達成したことがない。そんな折り、果樹の品種改良、本県果樹農業の発展を目的として愛媛県果樹育種研究会の方から十数本の新品種の育成をまかされた。二、三年後、結実するであろう果実を楽しみたいと思っている。

## まず健康づくり



兵頭千鶴香  
(41歳)  
衛生・主婦

思えば去年は、狂乱物価の高騰、金融引締め、三木新内閣の誕生など、実にめまぐるしく流動した一年だった。  
さて今年には私たちにとってどのような一年になるのだろうか。「今年こそは、良い年でありませうように」と神に祈りながら家族とともに迎えた新年だが……。私の念願は心から明るい家庭をつくり上げること。それにはまず心身ともに健康であることが肝要だと思う。「健康に勝る宝なし」とか「健全なる身体に健全なる精神が宿る」とか申されている通り、人生の幸福の根底は健康にあると思う。  
私は体格がよく健康そうに見えるが、医者やあんまさんとは仲良し。主人も薬局を開業するくらい薬を買ってくる。これでは本当の明るい家庭は望めない。このような状態から脱皮して心底から笑いの渦巻く家庭をつくっていかうと、今年は「健康づくり」を目標に、一年間がんばってみたいと新年を機に考えている。

## 植林・造成に励む



浜上アサ子  
(65歳)  
仁久・農林業

一九七三年秋に端を発した石油ショックを機に、インフレの波は止めどもなく猛烈な勢いで一九七四年へ相次ぎ、一九七五年におよんでしまった。  
国民年金を受給する年齢を持つ明治生まれの私たちは、このインフレの嵐を真向から受けて

## ゆとりのもてる人間へ



山口博  
(32歳)  
長浜・教員

抱負と言われても、これと言った具体的なものはもっていない。教職について、ただがむしやりに突っ走ってきたこの十年を振り返り、こころで足元を見つめ直し、しっかりした一つの節をつけなければと思っっている。その一つとして、今年是一年間を通じて考えていけるような課題をもってみたいと思っっている。ずいぶん言われてきたこと

一昨年の石油危機を発端にして全世界が不況を余儀なくされ、パニック以来、狂乱物価がもたらした経済不況、それとともに政治不安など国民の中に暗い影を落とした昨年であった。そのような中で「さわやか三木内閣」に期待したい。  
新年早々、暗い浮世は忘れて明るい長浜の明日に目を向けたい。昨年国道に昇格した保内から長浜を経て伊予市に抜ける国道三七八号線は道路も拡張整備され、長浜の産業、観光に大きく

## 明るい年になれ



坂井八十六  
(24歳)  
柴・農業



# 75年



花壇造りに専念



矢野ハルミ (49歳) 上老松 乳酸飲料販売

い仕事を授かったこの機会にま... 健康に留意して家の中を明るく、常に心に太陽をもって、逢う人ごとに幸福をもたらす歩く人間になりたいと思う。また末娘も今年高校生になることだし、このへんで家族全体で趣味を生かし、ゆとりある生活を送りたい。主人の植木鉢いじりも数を増し日々の楽しみとなっている。主人を中心として、今年のはわが家にふさわしい花壇を造って楽しもう。

過去二十五年は第二の人生への試練の教訓であった。現在こうして幸福な生活が送れるのもすべて社会の方々のおかげとただ感謝の気持ちでいっぱいである。遠方の方々も常に隣人のごとく会話がはずみ、私の人生観に大いに役立っている。すばらし

忙しい毎日、嵐の中、早朝の乳酸飲料配達、どの家々でも笑顔で迎えられ、ただありがたいたい連続の昨今。私はちょうど今年に銀婚式の日を迎える意義ある年でもある。

町、商工発 展のために



松岡昭夫 (24歳) 長浜・商業

費者中心の積極的な販売活動や商店街の近代化のために努力したい。また、雨天の時でも気軽にショッピングができるように、アーケード街の実現に尽力したい。それから、商工会青年部や青年団活動で多くの人々との交流をはかり町発展のために努力したい。そういう面で青年の人々が気軽に集え、話し合える場所が欲しいものである。過疎化防止のためにも人口が増加し長浜が発展することを心から望んでいる。

明けましておめでとうござい... ます。旧年を送って、新しい年を迎えることは、若い人にとってもお年寄りにとっても、なんとなくめでたい気分がするもの。昨年一か年を振り返ってみると、ひきつづくオイルショックから始まり物不足、狂乱物価それにともなう金融の引締め、総需要抑制など、私たち商売人にはきびしい一年だった。年頭に際して、昨年一か年をいかに有意義に過したか、それと同時に、今年は何を計画し何を実行すべきかを考えなければならぬと思う。今年の抱負として、仕事の面でこれからは消

農業経営に力注ぐ



菊地生亀 (50歳) 豊茂・農業

私はシイタケ、タバコを主として、そのほかに水田を経営している。農業の将来は、どの産物をもみても明るい見通しはない。しかし農業の重要さは将来、非常に高まること予想される。決して商工業者のように派手な産業ではないが、私はこの一年もまたこの経営に精いっぱい努力を傾けたいし、将来も続けていきたいと思っている。町政に対していろいろ感じることはあるが、社会情勢の変化で私たち農業者も生活がやりにくくなる一方である。ことしはさらに町の助成率を高めてもらいたいと考えている。



漁港完成を望む



谷上ミ子 (35歳) 喜多灘・漁業

年が明けるたびにああもした... いかうもしたいと思ひ、それがなかなか実行できない。今年も何か一つの目標に向かって進んでゆかなければならない。私は夜、漁に出て行くため年老いた父母に子供の面倒をお願いする。父母にはいろいろな面で無理が重なってゆく。それで今年はずいぶん負担を少し

とところで、今年の干支(えと)は兎(うさぎ)。「やはり耳の長い純白な兎を思い出す。強い脚、フレッシュな純白な気持で出発する今の世に一番ふさわしい干支の年ではないか。暗い世相を一蹴して安定した世の中になりたいものだ。



# まるでわが家のよう!!

## 囲碁、将棋 セット あんま機、コタツもあるよ

白滝公民館、出海公民館、小浦集会所にそれぞれ「陽だまりの部屋」ができました。／陽だまりの部屋……耳慣れないことばですが、どこか暖かい人情味の感じられることばですね。

これは、このほど県が、もっとお年寄りに人間関係を広めていただくことによつて、少しでも生きがいのある生活を築いてもらおうと、各市町村に呼びかけて各地の公民館や集会所の一室に必要な設備を整えてつく

## “陽だまりの部屋”できる



「私はもう四日間続けてくつろぎに來ています」と愛用者もふえはじめた(小浦集会所で)

長浜町内では、今年度計画分として三か所の公共施設に設けられることになり、この三か所とも去年十二月中旬にその設備が整いました。これまでガラランとしていた一室は、たちまち「楽しいわが家」

## 全員が再選

民生委員(児童委員)は、昨年十一月三十日で任期満了となったため改選が行われた結果、これまでの三十二人全員が再選され、十二月二日の委嘱式で委嘱状が交付され、今後さらに三年間の任期を務めていただくことになりました。

民生委員(児童委員)は、長浜町民生委員推薦委員会で推せんされ、厚生大臣および県知事から委嘱されるもので、生活保護に関する世話、青少年健全育成、福祉施設への入所に関する世話、心配ごと相談、更生資金に関する世話

といった変身ぶり。ジュエタンが敷かれ、ホームこたつやストーブなどの暖房器具も完備。また、カラーテレビ、図書(五十冊)、囲碁、将棋セットのほか、イスあんま機、水屋に茶器セットもそろっています。そのほか黒板、座ぶとん、座机、本箱など、合わせて十三品目が整っており、まさに至れり尽くせり。

## 児童手当がアップ

これまで児童手当は、一人につき月額三千円が支給されていましたが、四十九年十月分から千円アップし、四千円支給されることになりました。

これら一室分の備品の設置費は約五十一万円、県と町が半分ずつ負担。なお、この事業は、多少内容は変わる場合もありますが、今後とも継続して行うよう計画されており、町内のその他の地区の施設へも順次設置される予定です。ただし、十歳以上の部屋のない施設は該当しません。

一人につき 月額四千円に  
以上が義務教育終了前の児童であること。  
ただし所得に制限があり、その額が従来の一萬二千円から一萬六千円になりました。児童手当を受けられることができるのは次の

- 民生委員(児童委員)は、昨年十一月三十日で任期満了となったため改選が行われた結果、これまでの三十二人全員が再選され、十二月二日の委嘱式で委嘱状が交付され、今後さらに三年間の任期を務めていただくことになりました。
- 民生委員(児童委員)は、長浜町民生委員推薦委員会で推せんされ、厚生大臣および県知事から委嘱されるもので、生活保護に関する世話、青少年健全育成、福祉施設への入所に関する世話、心配ごと相談、更生資金に関する世話

約160人が成人の仲間入り  
一月十五日は成人の日。ことし成人になれる方は、昭和二十九年一月十六日から三十年一月十五日までに生まれた方で、長浜町ではことしは約百六十人の方が成人になります。



このほど開函した声の箱に1通の投書がはいっていました。

長浜駅前前自他車置場に「ゴミ箱」を  
長浜小四年  
声：長浜駅前前自他車置場の入口の所にゴミを入れるカンを置いてください。  
お答え：さっそく備えることにします。

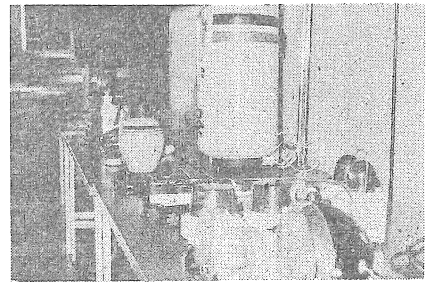
成人の日は、満二十歳になった人が法律的にも大人(おとな)として認められるようになる日、認める日です。この日には町でも成人式を行い成人になった方を祝福し、立派な成人となられるよう励ますことになっています。みなさんもこの日は国旗をかかげ祝い励ましてあげてくださいね。ところで成人になられた皆さんにひとこと……  
「民法の第三条に、満二十年ヲ以テ成人トス」と定められています。あなたはこの日から法律上、独立の社会人としての地位を獲得なさったのです。成人となられた方々は、まず国民としての重要な権利が与えられます。これによって選挙権が与えられます。これは国政やあるいは町の政治に参加できる資格が得られたわけですから、未成年者としてのようなら「自分の責任と判断で行動する」ということを要求されます。一歩外に出て成人としての自覚を持ちましょ

## あなたと町政の広場

## 役に立つ警察めざし 初の民警懇談会開く

態度など活発に意見

長浜町、大洲警察署主催による初の「民警懇談会」が二十八日、町体育館で開かれた。これはこれからの警察はこうあってほしい、むしろ、こうあるべきでは、など、日ごろ私



警察に對する理解と協力を願って懇談会会場に設けられた防犯具展

ちが抱いている意見や要望を警察が直接聞き、あすからの警察活動に役立てる一方、さらに向上した民主警察をめざそうと開いたもの

過去をみて

現在を考へ

未来を豊かなものに

会には警察から徳岡署長以下十四人、町内から菊地町長ら町四役それに青少年指導員、民生児童委員、防犯相談所長、交通安全協会役員、婦人会長、青年団長、小中高校長ら関係者約五十人が出席、「とくに若い警察官のことが使いや交通指導の態度がいま一つ十分でない」「青少年の事後処理時には民生委員に連絡を」「幼児の道路での自転車の乗り方教育を推進してほしい」「愛の一声運動を盛り上げてほしい」など服装、交通、防犯少年問題を中心に犯罪捜査のことについてまで細部にわたる意見が出された。

また会場には警察官の携帯用具、投石を防ぐタテ、機動隊服装、夜間照明灯などいわゆる警察の七つ

道具の展示をはじめ、悲惨な交通事故の写真展などもあり主催者の熱意が伺えた。

### 金橋さんら四人が佳作

長浜町音頭の歌詞募集

全国各地で地域地域に応じた特色あるユニークな音頭が生まれている折、長浜町でも楽しく住みよい町づくり、美しい人情と文化の町づくりの一環として町の歌「長浜音頭」をつくることになり、広く町民のみなさんから歌詞を募集したところ十五点の応募があった。これに伴い町では五日にこの面の知識者十人に集ってもらい審査を行った結果、次の四人の方の作詞が佳作に決った。

上田幹子、金橋己(以上長浜) 門田房信(仁久) 久保宮男(豊茂) など、同審査会ではこれらの作品を作曲、振り付けなどと合わせてさらに検討し、長浜町にふさわしい音頭を完成させてゆく。



ながめのよい場所ではおのずとみんなの足が止まる。記念写真もバチリ。(建山の監視所跡付近で)

### 上田さん(75)も元氣よく

好評だった「歩こう会」

健康な体づくり、体力づくりは、まず足腰を鍛えることから……と、中央公民館では体力づくり運動の一環として、二十四日、長浜、黒田、上老松、長浜のコース約十キロを歩く初めての「歩こう会」を実施した。心配された天候もこの日は朝から快晴で良好、十八人が参加した若きは小学三年生から高齢者まで長浜の小学高生さん(七五)が若い者に負けじと夫人同伴で参加さらに、すでに歩くことを自分の健康法として、朝夕の散歩を日課としている長浜の熊野熊男さん

(七〇)また、中央公民館長も夫人同伴で参加してこの催しを盛り上げた。予定の午前八時に町体育館前を出発した一行は、途中道をまわちがえるなどのハプニングもあったが朝の空気が、すっかり色づいた木々や草花を觀賞しながら約四時間かかるとのゆっくりに調子で全員元氣に完歩、ちょうど正午に帰ってきた。

参加した人たちは、「やはり参加してよかった」「ほんとに気持ちよかった」「毎月やるとよい」「こんなからは弁当持参にしてゆっくりに親ばかもはかるようにしてはどうか」「など、口々に好評を博していた。公民館では、これらの意見を取り入れ、さらに楽しい歩こう会にしてゆきたいと計画している。



15点の応募に審査も慎重

### 戒川でもお茶懇行政連絡会開く

町では二十一日、戒川で県の今年度お茶の間懇談会と合わせて第三回行政連絡会を開いた。会には県の役員、町から町長以下各関係課長全員が出席し道

問題のほか、農政、教育問題、また産業指導など身近かで見逃せない政策に意見、要望が集中。中でも長浜町開発と関連した若者の後継者問題は、他町村でも深刻な過疎化につながる問題だけに、熱の入った意見が交された。また町が制作した開発記録映画「新しき道程」(16ミリカラー・三十分)を上映、好評だった。

## レポート

- この欄は別記レポート以外のものを日いち順に簡単に報告したもの。保健衛生事業は省く。
- 5日：定例民生委員会開き、重度心身障害児(者)家庭の訪問についてなど協議
  - 6日：①公民館主催の菊花展開く(7日まで) ②豊茂地区敬老会開く ③内子町で喜多郡議員体育大会(ソフトボール大会)開かれ、長浜町議会は三位
  - 8日：第九回長浜町社会福祉大会開く
  - 13日：沖浦製材所が火災。被害額約百六十万円
  - 20日：消防団分団長会開き、冬の火災予防対策など協議
  - 22日：①町道改良工事の入札行い次の通り落札。長浜戒川線Ⅱ佐々木建設、戒川の豆柳線Ⅱ一宮工務店、戒川の太平線Ⅱ吉本建設、榑生積水郷線Ⅱ清水建設 ②長浜婦人学級開く。十八人出席、消費生活の工夫について、生活物資を生かして使うにはどうしたらよいか、節約と工夫について学習。
  - 23日：青年大学開く、二十八人出席。国際政治と日本の政治について学習。
- その他：①心配ごと相談所利用者九人、不用大買上げ頭数五十頭 ②各地域で納税組合長会開く

# 表彰

## 谷上地区林業高度集約施業団地

優良林の育成で

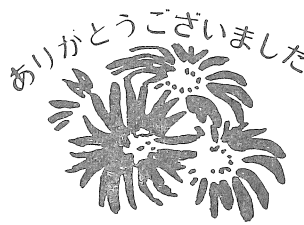
豊茂の谷上地区林業高度集約施業団地(構成員二十二名)は十一月二十二日、東京で開かれた全国林業技術普及協会定期大会の席上①四十五年度からこの事業に着手し林道新設七線一万一千九百八十九メートルを開設、林道密度を一ヘクタール当り約七十メートルとした②この林道で従来、林間に放置されていた間伐、除伐、風倒木などを集材し共同出荷と抜打、除伐を行い優良林の育成をめざし共同の作業班を編成するなど、将来の林業経営のあり方を全国的に示した功績により、同技術普及協会長から表彰されました。

## 市川君ら五人

へき地校優良児童で

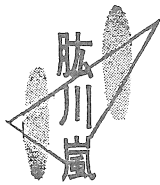
次の五人の児童は、このほど愛媛県へき地教育振興会長から次の理由でそれぞれ表彰されました。  
市川繁則君(青島小六年)：児童会長、学習スポーツの優秀リーダー。  
武智豊子さん(戒川小六年)：

児童会の中心として活躍。二宮博君(豊茂小六年)：児童会長、学習優秀。井上美紀さん(喜多灘小六年)：責任感強く下級生家事の世話。後藤嘉文君(喜多灘小三年)：へき地学校児童生徒作品図画の部金賞入賞。



## 寄付

○豊茂の松田永さん(七) 舞返しとして金一封を豊茂公民館へ。  
○白滝保育所母の会：「児童用カラテテレビ購入資金に」と現金十一万八千円を白滝保育所へ。  
○柴の河村里見さん(四七)：現金二十万円、楡生の兵頭純さん(四五)：現金六万円、沖浦の東ツキエさん(四六)：金一封をそれぞれ町社会福祉協議会へ。  
○上老松の成橋伸訓さん(二八)：金一封を大和公民館へ。  
○長浜の戎忠男さん(五五)：消



大ていの国の祝日や祭日はみなまちまちで、その儀式や祝い方も千差万別あるなかで、お正月だけは世界中同じ日で、新年おめでとうということばも相似通っているのはなぜだろう。たれがいつの時代にどのようにして決めたのか、どうして1月1日を世界中同一の日に統一したのか、誰も教えてくれなかったので分らない▲科学的に決めるなら冬至の日か春分の日かにしたらよかりそうなのだがどうしてこんな中途半ばな日にしたものでしょう。まさか国際条約で決めたものでもなかろうが、人間の顔つき、皮ふの色、ことばから考え、習慣何もかもが違ふ世界において、たった一つだけ共通のものがあつたということは嬉しいではないか▲そこでお正月だけは世界的規模で、ひろびろとさわやかに祝おうではないかという段取りになるのだが、このところ世界の雲行きは決して晴ればれとしたものではないようだ。それにもまして日本国内の雲ゆきがことさらに妖しい。暗雲低迷、さてどちらへ向いてスタートを切ろうかといったあんばい▲だからこそ今年の正月は特別に意義があるのだと考えてみてはどうか。四十九(始終苦)年はすでに終了、新しい日の出を今年こそ輝かしく拝もうと心に期する年だからである。

## 家庭・地域から

### 飲酒運転を 追放しましょう

- 住 所 保護者氏名 続柄 児名  
仁 久 二宮 進 長男 亮公  
長 浜 山本 茂喜 長女 樹  
長 浜 水本 登喜雄 三男 治喜  
長 浜 石田 勝利 長男 利秀  
長 浜 好崎 一笑 三男 昭文  
長 浜 水本 幸 長男 喜博  
長 浜 杉元 年幸 二男 孝司  
今 坊 池田 敏男 二女 麻記子  
櫛 生 桑野 哲敏 二女 真由美  
上 老松 叶岡 龜 二女 千恵  
白 滝 徳山 益司 二男 高司

## 結婚



11月長浜町役場届出分(敬称略)



今月のトップは 渡辺芳一・恭子さんのカップル

火用バケツ三百個を長浜一、五十八区と六十七区へ。

## お誕生おめでとう!!

11月届出分(敬称略)

- 住 所 氏名 死亡時年齢  
住 所 三宅 富子 (六八)  
長 浜 高田 シゲル (八〇)  
長 浜 真鍋 森定 (五六)  
長 浜 大西 幸子 (五六)  
沖 浦 東 通則 (五七)  
櫛 生 兵頭 福太郎 (七六)  
櫛 生 東山 ツヤコ (七八)  
出 海 奥田 卯十郎 (六七)  
下 須 戒 福田 コマヨ (八五)  
上 老松 成橋 吉夫 (六一)  
白 滝 河村 登 (五四)  
白 滝 中津 トモエ (八一)

## おくやみ

11月届出分(敬称略)

- 住 所 氏名 死亡時年齢  
住 所 三宅 富子 (六八)  
長 浜 高田 シゲル (八〇)  
長 浜 真鍋 森定 (五六)  
長 浜 大西 幸子 (五六)  
沖 浦 東 通則 (五七)  
櫛 生 兵頭 福太郎 (七六)  
櫛 生 東山 ツヤコ (七八)  
出 海 奥田 卯十郎 (六七)  
下 須 戒 福田 コマヨ (八五)  
上 老松 成橋 吉夫 (六一)  
白 滝 河村 登 (五四)  
白 滝 中津 トモエ (八一)

## 人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町  
美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう。

	12月1日現在	前月との比較
人口	13,946人 (男 6,617人 女 7,329人)	20人減 (11人減 9人減)
世帯数	3,948世帯	9世帯減



本紙10月号の「寄付」の欄で出海の宮田ツルヨさんから出海青年団への寄付金額一万五千円は一万円の誤りでした。訂正しておわびします。

×××10月号×××  
訂正×××  
お手数ですが  
ご訂正ください